

## 審査項目及び評価基準

区分	評価項目	評価のポイント	配点
提案内容	POSレジ、キャッシュレス決済端末機器等調達・設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 機器の仕様を満たしているか</li> <li>○ 利用者・窓口職員による操作性が優れたものか</li> <li>○ 省スペース化された構成となっているか</li> <li>○ 機器設置の具体的なスケジュールが示されているか</li> <li>○ 二次元QRコード導入の仕様を満たしているか</li> <li>○ 納付後のレシート及び納付済証の出力(印刷)について、仕様の条件を満たしているか</li> </ul>	30点
	操作研修・導入サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 窓口職員向けの機器等の利用が円滑に開始できるよう、十分な研修が計画されているか</li> <li>○ 機器等の使用に当たり、分かりやすいマニュアルが用意されるか</li> </ul>	20点
	通信(回線)導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現金対応窓口(POSレジ設置)とキャッシュレス対応窓口に安定した通信(回線)が導入されるか</li> <li>○ セキュリティが確保されているか</li> </ul>	10点
	POSシステム導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ POSシステムの仕様を満たしているか</li> <li>○ 収納データの集計方法や集計情報が取得しやすく、使いやすいものであることが示されているか</li> </ul>	20点
	指定納付受託業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定納付受託者の業務の流れや考え方は適切か</li> <li>○ 指定口座への振込や決済手数料等の支払方法は効率的で職員の負担軽減に繋がる提案であるか</li> </ul>	10点
	保守・運用管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 機器等の使用に当たっての疑義や機器の故障等が生じた場合のサポート体制が充実しているか</li> <li>○ 情報漏洩の防止やセキュリティ対策は十分か</li> </ul>	10点
	独自提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者の利便性向上や窓口業務の効率化など、本県に有益となる独自性のある提案はされているか</li> </ul>	5点
	実施体制・業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 業務実施に当たり適正な体制となっているか</li> <li>○ 機器設置や職員研修等、具体的で無理のない導入計画となっているか</li> <li>○ 他自治体で、同種又は類似の十分な実績を有しているか</li> </ul>	5点
	決済ブランド及び決済手数料率	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 仕様書記載のブランドに加え、多様な決済ブランドに対応しているか</li> <li>○ 決済手数料率は妥当であるか</li> </ul>	20点
見積価格	機器調達費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 機器調達に係る費用は適切かつ低廉であるか</li> </ul>	20点
	通信導入費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通信(回線)導入に係る費用は適切かつ低廉であるか</li> </ul>	5点
	POSシステム導入費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ POSシステム導入費用は適切かつ低廉であるか</li> </ul>	5点
	機器保守・POSシステム運用管理費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 機器保守・POSシステム利用等運用管理費用は、適切かつ低廉なものとなっているか</li> </ul>	20点
	総費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 導入経費(R7・R8)及び運用経費(R8～R13年度)の全体費用が適切かつ低廉なものとなっているか</li> </ul>	20点
合 計			200点